

グリーンハート



No. 87 7月号 発行日 平成25年7月19日

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告） 福岡市役所1階ロビーで開催 ■カラーサンドアレンジ

《緑のコーディネーター 西村愛子さん》

【日 時】6月7日（金）18：30～19：30

【場 所】福岡市役所1階ロビー

【講 師】西村愛子 石井康子

今回は初めて、平日の夜間に福岡市役所1階ロビーを使わせていただきました。定員を少し超える申込数があったとのこと、やはり天神地区は市内の方が足を運びやすいのでしょうか。

講座は時間が1時間ということで、植物の育て方やアレンジの作り方についてのお話や、アレンジを作成する時間、皆さんの作品を鑑賞する時間を少しずつ設けました。



23名の参加者がいました



4色のカラーサンドを入れていきます

説明が足りないところもありましたが、皆さんご自分のセンスで個性ある作品を作られ、とても満足されたようです。それと同時に、他の方の作品が自分のセンスと違うことに、大変興味深く鑑賞されていました。

私も、参加者の方の作品から、新しい色使いを学ばせて頂くことができました。これからも、市民の方々の生活の中に、お花やグリーンを取り入れてもらえるような講座をしていきたいな…と改めて感じました。



それぞれのセンスで素敵な作品が完成



最後に全員の作品を見て回りました

目次

- ・緑のコーディネーターによる体験講座
・カーサトアレンジ 1
- ・緑のコーディネーターによる体験講座
・緑のカーテン
・ハーブの寄せ植え 2
- ・小戸公園に一年中花を咲かせよう 3
- ・こけ玉講座
・桜原こひつじ幼稚園父母の会 3
- ・瑞梅寺キツネノカミソリを守る会定例作業
・花と緑のまちづくり賞一次審査 4
- ・緑の活動団体紹介
・大橋浜田町内会 5
- ・グリップキャンペーン
・2013にご参加ください 6
- ・花と緑のまちかど写真コンテスト審査委員を募集
・植物園からのお知らせ 7

記事投稿のしかた

本誌に記事を書きたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。8月号（8月20日前後発行）への投稿締切は8月9日です。

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anjyu.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

緑のコーディネーターによる体験講座（活動報告）

■ 緑のカーテン 楽しく育てて、夏を涼しく

《緑のコーディネーター 鈴木國夫さん》

【日 時】6月29日（土）
10：00～12：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】鈴木國夫 坂本咲子

「グリーンカーテン」の魅力や、有機栽培の土づくり等についてお話したあと、「すずめゴーヤ」の苗を用いて、カラーバケツでの栽培方法、特に「土づくり」と「タネから育てる」コツと楽しみ方を説明しました。

環境・生活園芸として「ゴーヤ」を用いた講座は、関心度も高く、時期としても最適で、早生種のミニゴーヤ（すずめゴーヤ）は初めての人が多く喜ばれました。

カラーバケツを改良したコンテナ栽培は、キッズ向けに考案したもので、ベランダ園芸としても手応えがありました。



育ったゴーヤの苗



各テーブルを回って指導しました



すずめゴーヤの苗を植えました

■ ハーブの寄せ植え

《緑のコーディネーター 竹下順子さん》

【日 時】7月6日（土）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講 師】竹下順子 蘭牟田了子

葉の形状や葉色の違う色々なハーブを使い、夏らしい麻編のバスケットに寄せ植えを行いました。

従来であれば埋め込みに土を使う所を、今回は吸水力が強い水苔を使い、持ち帰りやすく、アフターケアも容易にしました。

各寄せ植えの中に、赤や黄色の葉を持つコリウスやフィットニアを1株加える事で、アクセント・カラーとし、まとまり感の中にも華やかさがある、夏向きの作品が完成しました。

18人の参加者それぞれに、苗の組み合わせを変えたので、各自の個性がでた作品となり、皆さんにも喜んでいただけて、私達も元気をいただきました。



夏らしい爽やかな作品が完成



机の上でバランスを考えて並べてみます



植物の土を落として植え付け、その後水苔ですき間を埋めていきます

「小戸公園に一年中花を咲かせよう(活動報告) ～市民緑化活動グループ「わたしの木」～



《わたしの木・緑のコーディネーター 桃井 誠さん》

【日 時】6月29日(土) 9:00~10:00

【場 所】西区小戸公園

【内 容】福岡市NPO・ボランティア交流センター“あすみん”ボランティア体験事業の受入

【参 加】福岡銀行姪浜支店 約20名 主催：『わたしの木』6名

小戸公園は、西区の緑のコーディネーターの方々が、花と緑の活動を展開しています。

『わたしの木』では、公園へのアプローチ中央にあるサークル花壇で、福岡銀行姪浜支店の皆さんと一緒に“あすみん”ボランティア体験事業として、花壇づくりを行いました。

〈晴れ女と晴れ男が集まった!〉誰ともない声が上り、このところの梅雨空の合間、海の方角に薄々と青空が見えます。

「ふくぎん」の若い方々の屈託のない笑顔や会話で、あっという間に花苗植えが終わりました。春の装いが一掃され、夏の花壇に変身です。“きれいになりましたね”と声を掛けられました。

バーベキューセットを持った多くの方が脇を通ります。参加の皆さんも、終わりに近づくとソワソワ、これから楽しい予定があるに違いないです。準備中なのでしょう、始まりのメンバーと顔ぶれが合いません。(笑)

昨年冬の1回目の活動は、強風と寒さの中でも楽しく活動をした記憶がよみがえりました。今回も蒸し暑い中、汗を流しながらの素敵な時間を過ごしました。



参加者が集まってきました



楽しく作業は進んでいきます



青いバストが「わたしの木」のメンバー

こけ玉講座 ～桧原こひつじ幼稚園父母の会～ (活動報告)

《緑のコーディネーター 山崎博子さん》

【日 時】7月4日(木) 11:00~12:00

【場 所】南区 桧原こひつじ幼稚園

【講 師】井上妙子・山崎博子

桧原こひつじ幼稚園、父母の会のお母さん方9名のこけ玉教室に講師として参加させていただきました。

梅雨の時期、苔のみどりが一段ときれいです。こけ玉に使う植物は一年草、宿根草、つるものと幅広く使えますが、今回は、初めての方が多いため、育てやすいヘデラやハツユキカズラを使用しました。

ケト土をペタンペタン手のひらの上で広げていく作業は、大人も子供さんにも人気です。

「園のバザーなどの時に、ぜひ子供さんと一緒にこけ玉づくりをされませんか?」と提案しました。その時は喜んでお手伝いに行きます。こじんまりとして、子供さん連れも多く、和気あいあいとした雰囲気でした。



大人も子供も楽しんで作りました

瑞梅寺キツネノカミソリを守る会定例活動に参加



《緑のコーディネーター 森口正一さん》

7月6日（土）“瑞梅寺キツネノカミソリを守る会”の定例会に参加しました。井原山は西日本屈指のオオキツネノカミソリの群生地としても知られ、7月下旬から8月上旬にかけてオオキツネノカミソリを求める登山者等で賑いますが、この花の季節を前に登山道の草刈りや案内板の修理点検などを行うボランティア活動で、定例会は年に一回、7月の第一土曜日と決まっております、今年で13回目の清掃作業です。

早朝からバケツをひっくり返した様に降る雨空を見ながら躊躇していると、「雨が激しいようだから無理しないでください。作業は集まった人だけでしますから…」と、電話があり、ともかく、出掛けることにした。

激しい雨にも拘らず、既に集合場所には「…どうだろうね」三々五々集まっており、総勢11名、一年ぶりに会う懐かしい顔や初めての顔もある。例年に比べ半数に満たない参加数だがこの天気では仕方あるまい。雨が小康状態になった所で、分乗し作業現場へ向かう。

水無駐車場に着く頃から再び降り出したので、この日の作業は登山道入り口周辺のみと予定変更し、作業を開始するも、暫くして雷鳴、降雨共に激しく早々に切上げることにした。

※今回参加した緑のコーディネーター ・高井カホル ・岩田 登 ・森口正一



登山道除草作業



作業を終えて、チーズ！



今夏もこの光景を期待して下山

『花と緑のまちづくり賞』一次審査 緑のコーディネーターにお願いしました

「花と緑のまちづくり賞」一次審査が7月4日（木）に行われ、63件の応募の中から二次審査の対象13件を選考しました。

審査は、緑のまちづくり協会みどり課長と、3名の緑のコーディネーターさんで行われました。

・角 正信さん ・松永加代子さん ・折井由記子さん

今まで多くの街並みや庭を見て来た経験を生かして、それぞれの視点からご意見をいただきました。

◆応募された場所の周辺環境やデザイン、緑化手法など、総合的に審査しました。

◆四季それぞれに自然を感じられるところを選びました。

◆個人住宅が多かったので、集合住宅やプランターを活かした応募が増えると良いですね。

7月29日（月）の二次審査（現地審査）で入賞者が決定します。



一次審査の様子

緑の活動団体紹介
～大橋浜田町内会～



【場 所】東区多々良2丁目

活動場所は、東区の大々良川河畔公園に隣接した花壇です。多々良川の護岸工事の際、花壇が出来たので町内で管理しようと老人会から子ども会まで、幅広い会員で活動しています。

住所は多々良ですが、花壇がある大橋地区と橋を渡った浜田地区の方が仲良く活動をされています。取材に行った日は梅雨の合間で、川風が気持ち良い薄曇りの日でした。この日の参加は男性8人、女性1人でしたが、いつもはもっと多くの参加があるそうです。時には子ども会からの応援もあり、楽しく活動されているそうです。

女性の方にお話を聞くと「男性が多くて力仕事とか助かります」という事でした。確かに黙々とテキパキと作業は進んでいました。作業の手順も、花植えが終わったら、片付をする方、掃除をする方、水やりをする方と、見事に連携されていました。

花壇にはトレニア・日々草・マリーゴールド等夏の花が植えられ、しばらくするとヒマワリも植えるそうです。今からは水やりが大変なので6班に分かれ水当番を決めています。



テキパキと作業を進めていきます



夏の花がきれいに植えられ最後に水やりをします



作業を終えて集合写真

花壇は道路沿いにあり、バス停もすぐ近くにあり、遠くからでも良く見えます。また、朝夕川沿いを散歩する方も多く、皆さんの目を楽しませています。

夏には近くの公園で夏祭りも行われ、年代を超えた交流も行われています。

きれいに整備された花壇と、ゆったりとした川の流れを見ると、晴れやかに気分になります。中富会長を始め、会員の皆さんが地域を大切にされている気持ちが伝わってきました。



交差点のロータリーに置かれたプランターも管理しています



道路の向こうが多々良川で橋を渡った所が浜田地区



ボリュームがある春の花壇

『グリップキャンペーン2013』にご参加ください

「ひろげようそだてようみどりの都市」をテーマに天神中央公園にて開催される、『グリップキャンペーン2013（H25.10.19～20）』において、「ウェルカムガーデンデザイン」および、「コンテナガーデンコンテスト」作品出展者を募集します。応募の詳細を記載した募集要項を7月末頃郵送にてお送りする予定です。皆さまぜひご参加下さい。

◎グリップキャンペーン2013ウェルカムガーデンデザイン公募	
公募内容	ウェルカムガーデンデザイン 約10㎡
デザイン選考	デザイン審査会における書類選考
選考数	1団体
応募締切	9月上旬（予定）
備考	選考された1団体の皆さまには、実際に <u>ウェルカムガーデン</u> の制作も行って頂きます。



◎グリップキャンペーン2013コンテナガーデンコンテスト	
公募内容	コンテナガーデン作品出展
募集数	50作品
応募締切	9月上旬（予定）
備考	グリップキャンペーン初のコンテナガーデンコンテストです。皆さまぜひご参加下さい。



お問合せ：（公財）福岡市緑のまちづくり協会みどり課企画推進係 大森、倉橋（Tel822-5832）

◆グリップキャンペーン2012 ありがとう♡花と緑 昨年は大勢の来場者で賑わいました



～緑のコーディネーターのみなさまへ～

花と緑のまちかど写真コンテストの審査委員を募集します

花と緑のまちかど写真コンテストは福岡市内で撮影された花と緑をテーマにした写真コンテストで、年々応募数が増加している人気のコンテストです。9月に行う審査会の審査を行なっていただく方を募集します。写真に関心のある方、審査に参加されてみませんか？

- ・募集 1名 （※応募多数の場合は、こちらで調整させていただきます。）
- ・実施日 9月上旬 14：00～16：00 （日程は調整後に決定します）
- ・実施場所 （公財）福岡市緑のまちづくり協会会議室 （福岡タワーセンタービル2階）
- ・委員構成 ・西日本写真協会2名・緑のコーディネーター1名・福岡市住宅都市局みどり推進課長
・（公財）福岡市緑のまちづくり協会みどり課長
- ・審査内容 審査委員はイベント、まちかど、しぜん、さくらの4部門ごとに5点選出したうえで、各賞を選考していただきます。
昨年は349点の応募の中から各賞25点を選考していただきました。さらに今回はカレンダー賞の選考が加わります。

ご協力いただける方は、7月31日（水）までに
電話、FAX、メールにて

①氏名 ②連絡先（電話及び携帯番号）を
下記連絡先までお知らせください。

申込先：（公財）福岡市緑のまちづくり協会
みどり課企画推進係 担当：中原
TEL：092-822-5832
FAX：092-822-5848
mail：mms@midorimachi.jp



昨年の審査の様子



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）



こんにちは福岡市植物園です。

今年も「ヒョウタンのトンネル」が完成しました。全長約30mで、植物園の入口広場の奥にあります。くびれのあるものやないもの、小さいものや大きいものなど、6種類のヒョウタンがなっています。また、収穫したヒョウタンは、「マイひょうたんづくり体験教室」（10/27予定）で加工体験ができますので、ぜひご参加ください。

8月の毎週土曜日は『夜の動植物園』を開催します。18時に再開園し、福岡ではあまり見ることができない、サガリバナやヤコウボクなどの夜に開花する植物や、運が良ければ月下美人やオオオニバスの花なども観察することができます。

また、「オオオニバス試乗体験会」を8/4（日）に開催します。午前10時～、午後1時～、それぞれ30kg以下のお子様のうち先着50名に試乗体験をしてもらいます。

ぜひ、植物園へお越しください。

◎展示会◎

- ・アサガオ展 7/23～8/25 温室ギャラリー室
- ・オオオニバス試乗体験会 8/4 温室水生・水辺植物室
- ・春のこどもスケッチ大会作品展 7/17～9/1 緑の情報館1階

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



ヒョウタンのトンネル



試乗会の様子